

# Oyama

2025年4月30日  
町田市立小山小学校  
校長 三瓶 昌信

町田市小山町944番地  
TEL 797-2733

<http://www.machida-ky.ed.jp/e-oyama/>

## 授業改革～学校改革

校長 三瓶 昌信

満開の桜の中、入学式を迎えて新年度がスタートしたと思ったら、もうゴールデンウィークです。1年生もすっかり学校に慣れ、元気よく校庭で遊んでいます。2年生以上の子供たちも、新しい学級、担任にも慣れ、そろそろ「自分」が出せるようになってきたのではないのでしょうか？そうになると、互いの主張がぶつかり、トラブルが起こってきます。人が関係性を築いていく上では、子供だけでなく大人でも起こり得ることです。「最近、うちの子の表情が…」等、些細なことでも遠慮なく学校にご連絡ください。

「Team小山」も教職員の異動があり、新しいチームを作っているところです。「これが小山のやり方です」「ずっとこうしています」…ではいけません。常に「改善」を意識して、教職員個々の個性やよさを生かした新たなチームを作り、2025年度版の小山小学校にしていかなければなりません。

「町田市教育プラン24-28」の施行2年目となり、市教委は具体的な実施を進めています。特に、「**授業改革**」について、管理職の研修をはじめ、全校で教員研修を行い、教員の意識改革から取り組んでいます。重要なのは、「改善」ではなく「**改革**」という言葉です。今までのことを修正したり、付け加えたりではなく、新しいものを創り上げるということです。学校、教員は変化を好みません。何度も繰り返し「例年通り」で行ってきたことがたくさんあります。そこでまず、私たちの本務である「授業」を見直していかなければなりません。本校は今年度から2年間、町田市研究指定校として、子供たちの「学び続ける力の向上」を課題に授業改革に取り組んでいきます。保護者、地域の皆様にも情報発信しながら進めてまいります。

一方、あらゆることを改革していこうではありません。今まで積み重ねてきたこと、教育活動の根本は大切にしなければなりません。学校は子供のもの、子供中心の教育活動、子供一人一人の児童理解（その子のよさ、すごさを見つめ、寄り添うこと）…私たちが見失ってはいけないことです。

伝統と改革のバランスを取り、学校行事や委員会・クラブ活動も子供たちの豊かな発想と教員の経験を生かして、新しいものを創造していきたいです。皆様のお知恵もぜひお貸しください。

### 〈保護者会・学校公開日(引き渡し訓練)〉

年度初めの保護者会には多数のご参加、誠にありがとうございました。繰り返しのようになりますが、保護者会を6、9月にも設定し、年間4回としました。保護者会の在り方も、担任の一方的な話で終わるのではなく、保護者の皆様の声を聞く、保護者同士の交流など工夫するように伝えました。まだまだ工夫の余地はありそうです。積極的に保護者交流の場にしてください。顔を合わせる意義があると考えます。

引き渡し訓練を4月に実施しました。多くの学校が9月1日に実施していますが、少しでも早い時期に「通学路」や「引き取り者」の確認をしたい、より多くの方々に参加していただきたいという考えからです。9月1日の「防災教育デー」は防災に関する、他の活動を実施する予定です。

#### 「teturu」や「クラスルーム」の活用

- 学校、学年、学級からのお知らせを「teturu」を活用して配信しています。さらに、今年度は市からのお知らせが学校を通さずに直接配信されるようになりました（月配信数の上限があります）。兄弟関係でご家庭によっては配信数が多くなりますが、ご確認をよろしくお願いいたします。
- タブレットのクラスルームの活用も併せて工夫しようと考えています。「teturu」との使い分け等、試行してまいります。ホームページを含め、皆さんによりわかりやすい情報発信を心がけていきます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。